十和田市立中央病院
病院ニュース
さわらび
令和８年３月19日号

令和７年度十和田市病院学級運営協議会 開催報告

業務課長　東 徹

当院では、児童生徒が入院しながら勉強できる学級として、「わかくさ学級（小学生対象）」「すずかけ学級（中学生対象）」を設置しています。２月４日（水）、「令和７年度十和田市病院学級運営協議会」が開催され、会長　三本木小学校 原田校長先生、副会長 三本木中学校 中野校長先生をはじめとした先生方、また特別委員として市教育委員会 丸井教育長が出席され、当院からは小児科長 福島医師、坪看護局長、中村看護師長および事務職員が出席しました。会議では、昨年の活動報告に続き今後の学級運営に関する意見交換が活発に行われ、特に質疑では丸井教育長より、在宅療養の生徒を想定した web 活用授業についてのご提案をいただくなど大変有意義な会議となりました。院内学級は子ども１人１人の状態に合わせた学級運営が求められます。治療を優先しつつも楽しい学習体験を実現できるよう、今後も各機関と連携を密に取り工夫を重ねて参ります。

挨拶する小児科長 福島医師

会長 原田三本木小学校長

副会長 中野三本木中学校長

発言される丸井市教育長

お雛様、来年また会いましょう！

業務課　佐々木美華子

２月 18 日（水）～3 月 3 日（火）の２週間、１階エントランスホールに７段飾りのお雛様が登場しました。当院では先輩看護師長にご寄附いただいたお雛様を大切に受け継いでおり、毎年師長たちが心を込めて飾りつけを行っています。完成すると、足を止め見入る患者様や「ひな祭りだね」と喜ぶお子様の姿があり、飾りつけの苦労が報われるねと師長たちも嬉しい様子でした。3 日夜には施設管理スタッフにより専用の桐箱に大切に仕舞われたお雛様、来年また可愛らしい姿を見せてくれるでしょう。

夜間想定自衛消防訓練　開催報告

業務課施設管理係　髙谷優斗

去る３月２日（月）、本館５階西病棟からの出火を想定した消防訓練を実施しました。訓練には院内スタッフ約50名が参加し、消防職員の立会いのもとで行われました。今回の訓練では、事前に出火場所が明示されておらず、参加者は様々な状況を想定したシミュレーションを事前準備として行いました。その結果、当日502号室が出火場所となりましたが、病棟スタッフは緊急時の対応を的確に行い、消火活動や避難誘導も迅速かつ適切に実施されました。このような成果には、事前準備の効果がうかがわれます。訓練終了後、消防職員からは「概ね満足できる訓練内容だった」との評価もいただきました。しかし、訓練後アンケートでは、いくつかの改善点も挙げられました。例えば、「応援者に指示を出す際、もっと大きな声で指示を出す必要があった」「水平避難先となった５東病棟で、避難後の具体的な行動が明示されておらず、困惑した」といった声が聞かれました。特に、「避難後の指示が明確であれば、より安心感が得られる」といった声は、安全性をさらに高めるための貴重な気づきとなりました。

これらの反省点を踏まえ、今後も訓練を重ねることで、非常事態への対応力を向上させていきたいと思います。参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

「０９コール訓練」を終えて

医療安全管理部 次長／看護師長　嶋川久美子

３月12日（木）午後、職員を対象に、２階理容室前で来院者が倒れた設定で、院内急変に対応するための「０９コール」訓練を行いました。「０９コール」が放送されると、院内の医師、看護師だけでなく、多職種約80名のスタッフが参集しました。

今年度は実際の「０９コール」が数件あり、そのたびに同じくらいの職員が参集しており、AEDを持って駆けつける、救急カートを指示がなくても持ってくるなど、０９対応が浸透していると感じました。

外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のＵＲＬからのご確認をお願いします。

http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html